

毎小生新聞

きょうの紙面

- 子どもローカルニュース.....2
- ばつ地理ニッポン! [鹿児島県].....4
- 毎小ミュージアム.....4
- 仕事発見! [消防車の製造].....5
- マイルール[カギがない!].....7
- 世界遺産検定に挑戦.....8

毎日小学生新聞編集部
お便り 〒100-8051 (住所不詳)
電話 03・3212・3274
ファクス 03・3212・2591
メール maishou@mainichi.co.jp

発行所 毎日新聞社 ©
東京本社 東京都千代田区一ツ樹1-1-1
定価 1か月1430円(1部60円)

ゆうだい君の手紙
東海と西海
きまはらゆうだい

昨日に引き続き、毎小編集部に届いたゆうだい君(東京都・小6)の手紙を読んだ全国の読者の意見を紹介します。

●福島にあることが、おかしい

事故のことを聞いてから、私は正直おかしいと思いました。東京の人たちが使う電気を、福島でついでに、そのせいで、福島の人は、被害を受けている。地震が起るのは、誰にも止められないから文句は言いませんが、福島の東電の発電所があるのは、私はおかしいと思います。

具体例をあげて反対・賛成を

ゆうだい君の言っている通り、おそくまでパソコンなどのゲームをしたり、ムダな電気を使ったりしなければ、たくさん電気を使わなくて済みます。私がよく行く美容院の美容師さんは、

こう言っていました。夜は暗いもの。照明のように明るくして遊ぶのではなく、夜は家で寝るんだよと。

私も、節電を心がけています。学校の友だちも協力しています。だから、大人の人たちも、協力してほしいです。
(岐阜県岐阜市 K・Nさん 中1)

●日本人がまとまるチャンス

私は別に、東電をひいきにしているわけでもなく、反原発と起っている人の味方というわけでもありません。ただ私が望むのは、地しんで家をなくした人や

家族、友人、親せきを失い、つらい人などが、また笑顔でくらす日がくることを。個人的な意見を言うとして、原発はやめるべきだ」という意見は、原発をひいて

しているだけで、これからはちやちやって電気をとつものかなど、もし原発をすべて止めたときの具体的な方法などがありませんか。私は、それがなるといいかなと思います。

政治でも〇〇は中止すべきだ「Xはじりこむ」というようなことはよく聞きます。それなら、〇〇を中止にしたあとに、〇〇を代わりに使ったほうがよい、こちらのほうが「〇〇」となりませんか。「なるほど」と思いませんか? 私は具体的な例をあげた上で反対・賛成してもらいたいです。今、日本は最大の危機に立ちま

ます。私はプラスに考えました。今は、日本人同士が、世界がつながる、まとまるチャンスです!
(群馬県桐生市 ペンネーム・ありまさん)

●原発だって温暖化につながる

ぼくは、ゆうだい君の手紙のほとんどが正しいと思います。しかし、「原発を造らなければならなかったのは、地球温

暖化を防ぐため」というのはおかしいと思います。
たしかに原発なら二酸化炭素は出ませんが、しかし、原発のタービンで屋の中では、燃料ぼうをくぐらせ熱湯を海水で冷やし、海水をそのまま海にもとています。これでは、ただ海をあたためているだけだというのが僕の意見です。
(東京都杉並区 S・Z君)

●被災者の気持ち

ひさいしゃの人の気持ちもかんがえてほしい。でも、学校で「おのじをおおこしげんじりよくはついでしよではたらいていたお父さんの手もやで」とか

●原子力にたよりすぎ

ゆうだい君の意見にとても感心し、説く力があると思いました。しかし、やはりぼくは東電には反対です。東電はわざわざきげんな原子力発電所をへり、がんがん動かして、きげんを背負いながら動かしています。なので、事故がとこわれて、今のようになり、人に言えな

たえます。それくらべて、火力発電、水力発電、風力発電などは原子力発電にくらべ、事故はありません。やはり東電、日本は、原子力発電にたよります。火力、風力、水力に信らいを置き、どんどん使っていくれば、発電所はより安全になり、事故はなくなるはず。もう一つ、市民の電気の使いかたは、一日の電気を早くすれば、朝は電気をつかわず、夜早くねれば、かなり電気をつかわなくて済みます。やはり、一人一人の心がけが大切だと思います。
(神奈川県相模原市 I・K君 小5)



原発被害の影響は広がっています。5月23日には、文科省が定めた子どもの20世紀基準の撤回を求めて抗議する人たちが福島からやってきました



一面からごへ

●みんなが

節電すべきだ

私は、ゆうだい君の意見に賛成です。私のお父さんも東電の社員ですが、ここまで東電を追いつめるのは少しおかしいと思います。

そもそも、地球温暖化が進んでいるというのに、まったく努力をしない人々がおかしいと思います。電気は大切にしなければならぬはずなのに、人々が使わない部屋の電気をつけっぱなしにしたり、夏にはクーラーやせん風機を人がいない時もつけているなど、おかしいと思います。

一人一人は小さな力だけど、みんなが節電すれば大きな力になると思いました。人間はだめな動物です。心がなくて人の気持ちを考えられない

●心の豊かな

社会を築いて

ゆうだい君の考え方は間違っていない。今は、自分に都合のいい考え方をする人があまりにも多すぎます

5

東電だけの責任ではなく、そこまでして電気を作りだすことを望んだ、国民全体の責任なのです。私は農業をしています。1999

電気を望んだ、国民全体の責任

年9月30日、茨城県ではJCOで放射能が飛び散る事故がありました。今と同じで、茨城県産の農作物が全く売れなくなってしまう。東京の市場に行き、買ってくれるようお願いをし、夜、高速道路を茨城へと帰ってきました。その時見た、まばゆいばかりの東京の夜景が今も忘れられません。

東京の人たちは、この電気がどこ

から来て、どんな人が命をかけて働いているのか考えたことがあるのかとむなしくなりました。このあたりを少しでも消したなら、こんなに原発

をつくらなくてもすむのに……。人は一度せいたくをしてしまつと、元へはなかなか戻れません。

今、世の中は何か起ると、すぐに「誰の責任」と言います。でも、責任は自分にあるのです。人は勝手です。我慢はせずに不平を言う。その気持ちを委ねることが大切です。

私はすでに70歳を超えました。や

がてゆうだい君たちが背負うであろう次の世代には、心の豊かな社会を築いてほしいのです。ゆうだい君のような、しっかりした考えの若者がたくさん育ってきてくれることを期待しています。

（茨城県小美玉市 70歳代 N・A さん）